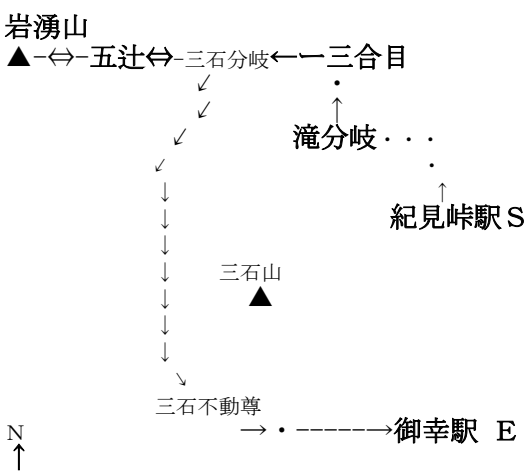
山行報告書

６月１６日　　岩湧山　　山下　隆

山　名	岩湧山 897m	山行名	例　会
ルート	南海電鉄紀見峠駅ー五辻ー岩湧山ー五辻ー南海電鉄御幸駅		
山行日	2018.6.16	天　候	快　晴
参加者	リーダー：　山下隆　　サブリーダー：伊庭敬子 男性：　杉原（一般、入会予定者）　女性：　伊藤典子、倉光展子（一般、退会者） 合計：　５　名		



コースタイム

地名		時：分	地名		時：分
松井山手	集		五ツ辻	着	13:43
	発	7:06	三石山分岐	着	14:10
紀見峠駅	着	8:50	三石不動尊	着	15:33
	発	9:08	山田分岐	着	15:37
滝分岐	着	9:51	南海電鉄御幸駅	着	16:48
三合目	着	10:31		発	17:12
	発	10:40	松井山手駅	着	19:05
五ツ辻	発	11:32		発	
岩湧山(食事)	着	12:15		着	
	発	13:05		発	

目玉の「ササユリ」で案内したが、当初参加者が少なく、お流れになるかと心配するも、私の近くにお住まいの入会希望者の杉原さんを含めてようやく 4 人以上となり、決行することとした。今年の春、野山の花は例年に比べ相当早く、昨年秋に設定したこの日が「ササユリ」開花時期に会うか心配だった。6/1 に交野山に登った時は既に咲きはじめていたし。結果的にはピッタシと的中した。紀見峠駅から歩き始めた時、登山道の整備等に関係しているらしい土地の方から、計画していたコースよりは、三石山経由で行くと世界遺産の高野山の展望が素晴らしいとのお勧めがあったが、当初の計画通り登ることにした。しかし、アドバイスは参加者の胸にドスンと入りこんだ。登り始めの日当たり斜面で「ササユリ 1 号」を発見し、歓声をあげるも頂上直下まではほとんど杉・ヒノキの森で 2 号さんには会わなかった。道々、ヤマアジサイ・ホタルフクロ・サカキの花・スミレ・・・。　滝分岐まではせせらぎの音を聞きながらゆるやかな道を気分爽快。ここから三合目まではキツイ急坂の 30 分。３合目はあるが 5・６・・・号は無い不思議な命名だ。ダイトレに入るとなだらかなアップダウンで若者も多い。頂上近くになってカッコウ・カッコウの鳴き声に励まされ階段を上る。頂上手前で一挙に真っ青な視界が開ける。立派なトイレもあり助かる。ススキに囲まれた 360 度視界の展望台では、風も無く、今日の快晴に感謝!!　50 分間も幸せな時間を過ごす。食後、登山道の両サイドのササユリに歓声をあげながら下山開始。五辻を過ぎしばらく行った所で、朝出合った土地の方の「いい眺め」を思い出し、三石山に向かう。分岐から標識に従い、三石山林道を南に下る。約 1 時間下ってから、「三石山方面」の標識を見つけるも 15 時頃で登るには遅い時間ゆえ中止し、林道を橋本市山田に向う。林道→市街地間は出会った方々に道を聞きながら延々と歩く。途中からは用意した地図範囲を超えていて難儀する。道を聞く時は簡単な地図を書いてもらうのが一番と反省。

登りのコースは標識があり、位置確認はしやすかったが、それに反し三石山周辺は標識がほとんど無かった。入会予定の杉原さんは足腰強く、入会後の活躍が期待される。歩数は3.3万歩とよく歩いた。